

2010-14 IIHFルール改正点 TOPIC

(財) 日本アイスホッケー連盟
レフェリー委員会
2010. 09. 05

◎152条 時計

試合経過時間は、20:00からのカウントダウンとなる。

◎222・232条 プレイヤー・GKのスティック

シャフトのエンドは、保護されていないなければならない。

◎223条 プレイヤーのヘルメット

ヘルメットが脱げたプレイヤーは、直ちにプレイヤーズベンチに戻らなければならない。

◎227条 マウスガード

U20カテゴリーのプレイヤーは、マウスガードを着用しなければならない。

(フルフェイスマスクを着用していても)

※JIHFでは、安全面を考慮し国内基準を設置。

◎228条エルボーパット

形状に対しての規定が設けられた。

◎440条 フェイスオフ

ニュートラルゾーンでのフェイスオフは、プレーが停止した最寄りのスポット。但し、最寄りのスポットがはっきりしない場合は、ホームチームに有利になるスポットで行われる。

◎411条 プレー中のプレイヤーの交代

プレイヤーの交代できる仮想エリアが、ボードから
1. 5mの範囲内に変更。

◎450条 オフサイド

b) - 3の条項を参照

◎492条 ハイスティック

ニュートラルゾーン・ディフェンディングゾーン内でのハイスティック後のフェイスオフは、違反を犯したチームのディフェンディングゾーン内のスポット。

◎502条 ベンチマイナーペナルティー

ベンチマイナーペナルティーが科せられた場合、その時点で氷上にいるプレイヤーの中から指名され、サーブする。

◎508条 ペナルティーショット

反則を受けたプレイヤーが、ペナルティーショットを行う。

◎514条 ペナルティーのコール

既にマイナーペナルティーが科せられている(ペナルティーベンチにいる)時に、ディレイドペナルティーのコールがされ反則していないチームが得点した場合。

⇒サーブされているペナルティーは終了するが、ディレイドコールされたペナルティーは全て科せられる。

◎534条 インターフェアランス

ゴールクリーズ内外に関わらず、アタッキングチームプレイヤーが、GKに対し、GKの顔面で妨害するような行為をした場合、ペナルティーとなる。

◎556条 ブロークンスティック

破損したスティックを使用したGKに対しても適用される。

◎シグナルの追加

- ①ゴールクリーズ内のアタッキングプレイヤー
- ②ディレイドオブザゲーム